

学校だより



# 戸塚小だより

川口市立戸塚小学校  
令和7年2月1日  
電話048(295)1810  
児童数 682名

笑顔いっぱい 夢いっぱい 未来へはばたけ戸塚っ子



一気にそこに到達するすべはない



校長 林 奈緒美

先月、シアトル・マリナーズなどで活躍したイチロー選手のアメリカ野球殿堂入りが発表されました。イチロー選手の米殿堂入りは、アジア人初。3000本安打を達成し、262安打というメジャーシーズン最多安打記録を保持するなど、文句のつけようのない記録を達成しての殿堂入りです。

それほど野球に興味があるわけではない私にも、イチロー選手が淡々と打ち立てていく記録のすごさ、ここぞという場面での活躍は心躍るものでした。どんな打撃も安打としてしまう足の速さ、「レーザービーム」と言われた見事な送球…、打撃面だけでなく走攻守全てに及ぶ活躍に、野球の面白さを知ったように思います。渡米前からの活躍を見続けてきた一人としては、イチロー選手（あえて選手と記します）の引退は、一つの時代が終わった寂しさを感じるものでした。が、今回の朗報を受けて、「やっぱりすごかったんだなぁ」と明るい気持ちになりました。

「小さいことを積み重ねる事が、とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています。」— 2004年、年間最多安打記録を樹立した際のイチロー選手のことばです。そして、今回、殿堂入りに際しても、プロ野球を志す子どもたちに向け、同様のことばを語っています。

「大きな成果をあげるには、一気にそこに到達するすべはないということは知ってほしい。地道に一步ずつ進んでほしい。」—

イチロー選手が大変な努力家であることは知られています。小学校3年生から卒業までの4年間、一日も欠かさず父親と野球の練習をしたこと、高校3年間の寮生活で、寝る前の素振りを同じく一日も欠かさなかったこと…。そんなエピソードに、「成功する人は違う!」「自分は無理だから」と思ってしまいがちです。でも、もしもイチロー選手がこれといった苦もなく偉業を成し遂げていたなら、とても真似できず憧れようもありません。同じ普通の人として、辛さも悔しさも味わいながら、ただコツコツと積み重ねてきた結果の成功であるから、誰もが地道な積み重ねによって世界を広げられることの証明になります。一夜にしてもものすごい才能を身に付け発揮することはできません。けれど、少しずつ力を蓄え伸ばしていくことは、特別な人に限らず、誰もがチャレンジできること。何より難しいのは、その積み重ねを続けることです。この困難が分かるからこそ、素晴らしい業績を成し得た人に、私たちは尊敬と憧れを抱くのかも知れません。

今年度、子どもたちはどんな目標を立て、どんなことを積み重ねてきたでしょう。その成果が全ての人に同じというわけではありません。得られる時期も大きさも形も異なります。思い描く結果にたどり着ける保障はありません。しかし、その小さな積み重ねに向かわない限り、成功も成長もあり得ません。多くの失敗や挫折を味わいながらも、一步ずつを重ね続けることに価値を見出し、自分なりに進んでいく—。子どもたちに願う姿です。